



株式会社ナリカHPより

気体の分子運動視覚化装置

【発明の名称】「物質状態の視覚化教材装置」

【出願人】国立大学法人山口大学

【発明者】山口大学教育学部理科教育講座 教授 村上 清文

【実施先】株式会社ナリカ <http://www.rika.com/>
ご注文・お問合せは、0120-700-746へお電話下さい。

【概要】

山口大学の村上教授の特許第5300041号「物質状態の視覚化教材装置」に基づき、株式会社ナリカにおいて教材として販売中。

装置内の弾性ボールを分子に見立てて、圧力・体積・温度と分子の運動の関係を視覚的に捉えられるようにした装置で教える学習内容に応じて効果的な演示実験を行うことができる。

小学校・中学校では、水に物が溶ける様子、蒸発、再結晶などの説明に最適。高校では、ボイル・シャルルの法則を視覚的(定性的)に捉えさせるのに最適。色の違う弾性ボール、別売の強力希土類磁石埋め込み弾性ボールを2個以上使用することでさらに実験の幅が広がります！

<仕様>

- 観察そう: 透明アクリル樹脂製
- 電源: AC-DCアダプタ(OUT24V、最大2.5A)
- 大きさ: 302 × 280 × 170mm
- 重さ: 約5kg
- その他: 駆動部回転速度調整機構付き
- 付属品: AC-DCアダプタ、弾性ボール(直径20mm)15個